# 令和6年度高鍋町の教育構想「たかなべ学校エンパワー事業」

- 1 子ども一人一人の学力を伸ばすための「実効性のある」学校づくりの研究・実践
- 2 子どもの自己肯定感や自己効力感を高めるための特別支援教育・生徒指導の研究・実践
- 3 学校、家庭、地域が一つになって高鍋町全体で子どもを育てる連携の在り方の研究・実践



※「エンパワー」とは 力付ける、力を与 えるの意

#### (1) 授業力向上に向けた支援

- ① 教職員アップグレード研修、視察訪問及び研究実践報告会を通して、 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善を図る。
- ② 計画訪問・授業づくり研修会等、県と連携した取組を実施する。

## (2) ICTを活用した学習指導の充実

- ① AI型教材「キュビナ」や授業支援ソフト「ロイロノート・スクール」を活 用した学習指導の充実を図る。
- ② タブレットの持ち帰りによる家庭学習への活用推進を図る。
- 町教育研究所と連携し、ICT教材活用等の推進を図る。

## (3) たかなべ学力調査「標準学力調査」の実施と研修の推進

- ① 「段階評価方式」の学力調査を活用し、児童生徒の「自ら 学びに向かうカ」の育成を図る。
- ② 学級全体や個々の実態を把握し、学力を伸ばすカリキュ ラムマネジメントの実現を目指す。

## (4) 外国語教育の効果的な指導方法・指導体制の充実

- ① 小学校外国語専科加配(高鍋東小・高鍋西小)の 配置による外国語指導の充実を図る。
- ② ALT(2名)の効果的な活用法の研究と連携体制 の確立を図る。
- ③「英検ESG(小学校)」「英検IBA (中学校)」の効果的な活用や「CAN -Doリスト I形式による学習目標や 活用の充実を図る。

## (5) 児童生徒の体力向上に向けた体育 ・健康等に関する指導などの改善

- ① 児童生徒体力等の把握・分析及び 各校の「スクールスポーツプラン」活 用の推進を図る。
- ② 小学校教科体育のサポート派遣事 業の活用による体育授業の充実を図 る。

【東小】水泳、器械運動、タグラグビー 【西小】水泳、陸上、 タグラグビー



東西小•中学校

## たかなべで 「学びたい」、「働きたい」と思う 学校づくりの「**10の挑戦」!**



家庭•地域



## (6) 包括支援プログラム「コグ トレオンライン」の実施と研修 の推進

- ① コグトレーニングを継続的 に実施し、児童生徒の自己 効力感の向上を図る。
- ② 生徒指導主事部会、コグト レ部会、町教育支援委員会 の充実と関係機関との連携 を図る。

## (10) 教師が授業を中心とした質の高い教育活動に専念できる環境づくり ① コミュニティ・スクール(学校運営協議会・地域学校協働本部)活動等

- の推進を図る。
- ② 専門スタッフ等の配置による人的支援(会計年度任用講師、学校生活 支援員、ICT支援員、部活動指導員、スクールサポートスタッフ、スクー ルソーシャルワーカー、学校事務員、地域学校協働活動 推進員等)の充実を図る。
- ③ 教職員の業務を軽減するための家庭・地域等を含めた 役割分担の推進を図る。

### (9) ふるさと高鍋を愛し学ぶ意欲を高める教育の充実

- ① 町内高等学校との連携による「高等学校学び体 験 の開催や情報交換等の充実(児湯学友団コン ソーシアムも含む)を図る。
- ② キャリア教育支援センターとの連携及び地域学校 協働活動推進員による地域の素材を積極的に活用し キャリア教育の充実を図る。
- ③ 「新明倫の教え(小学校)」「明倫堂の教え(中学 校)」を生かした学校教育の充実を図る。
- ④「部活動検討委員会」を計画的・継続的に開催し、 将来にわたり生徒がスポーツ・文化芸術活動を継続 して親しむ機会の確保のための環境整備の推進を図

## (8) 福祉分野との連携によるトータルな 「子育て」の研究・実践

- ① 福祉課、健康保険課と連携した未就 学段階からの切れ目のない支援(ことば 等の巡回指導等)の充実を図る。
- ② スクールソーシャルワーカー及びこど も家庭支援センター「みらい」、「まちな かコラボ」、その他関係機関と連携した 配慮を必要とする児童生徒等への支援 の充実を図る。
- ③ 「子育て世代包括支援センター」事業 との連携の充実を図る。

## 関係機関・町教委

## (7) Q-U(楽しい学校生活アンケート) の実施と研修の推進

- ① 質問紙「Q-U」を年2回実施し、児 童生徒や学級の実態を把握すると ともに、自己実現を支援するための 学級経営の充実を図る。
- ② 保護者やSSW、教育支援セン ター「なでしこルーム」等の関係機関 との連携を図る。
- ③ 中学校区研修会等における学習・生 徒指導等の情報交換等の充実を図る。

